愛知東邦大学 シラバス

開講年度(Year)	2025年度	開講期(Semester)	後期
授業科目名(Course name)	東邦プロジェクトＡ		
担当者(Instructors)	寺島 雅隆	配当年次(Dividend year)	1
単位数(Credits)	2	必修・選択(Required / selection)	選択

■授業の目的と概要(Course purpose/outline)

地域連携として自ら想像し、学生ベンチャー企業のmusbun（むすぶん）と連携し、ボランティア体験および仕事体験をおこないます。また、musbun（むすぶん）本社を訪問し、直接社長からアドバイスをもらいます。そのため、最初の2回は授業時間におこなうが、あとはオンラインおよび空き時間によって授業を成立させます。最後に、体験レポートを提出します。

■授業形態・授業の方法(Class form)

授業形態(Class form)	演習
授業の方法(Class method)	ボランティア体験および仕事体験という演習。

■各回のテーマとその内容(Each theme and its contents)

回数(Num)	テーマ(Theme)	内容(Contents)	メディア区分(Media)
第1回	概要説明	musbun（むすぶん）とアプリを紹介します。	□
第2回	ボランティア体験１	アプリからボランティア体験を見つけます。	□
第3回	ボランティア体験２	ボランティア体験をします。	□
第4回	ボランティア体験３	ボランティア体験をします。	□
第5回	ボランティア体験４	ボランティア体験をします。	□
第6回	ボランティア体験５	ボランティア体験をします。	□
第7回	musbun（むすぶん）訪問	musbun（むすぶん）を訪問し、社長から直接アドバイスをもらいます。	□
第8回	仕事体験１	仕事体験をします。	□
第9回	仕事体験２	仕事体験をします。	□
第10回	仕事体験３	仕事体験をします。	□
第11回	仕事体験４	仕事体験をします。	□
第12回	仕事体験５	仕事体験をします。	□
第13回	最終レポート１	最終レポートの説明をします。	□
第14回	最終レポート２	最終レポートを提出します。	□
第15回	授業のまとめ	授業を振り返ります。	□

■授業時間外学習（予習・復習）の内容(Preparation/review details)

地域の課題についての情報収集をします。授業後の復習として２時間程度を割り当て、授業の予習として２時間程度を割り当ててください。

■課題とフィードバックの方法(Assignments/feedback)

質問等があれば、Teamsチャットでアドバイスします。

■授業の到達目標と評価基準(Course goals)

区分(Division)	DP区分(DP division)	内容(DP contents)
主体性	◆ 2019全学共通DP3	主体的に地域社会に実際に関わり、成果を実感することができる。

■成績評価(Evaluation method)

筆記試験(Written exam)	実技試験(Practical exam)	レポート試験(Report exam)	授業内試験 (in-class exam)	その他(Other)
			100%	

授業内試験等(具体的内容)(Specific contents)

ボランティア体験および仕事体験の内容、およびレポートで採点します。

■テキスト(Textbooks)

No.(No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	なし	
2		
3		
4		
5		

■参考図書(references books)

No.(No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	なし	
2		
3		
4		
5		